

とろ〜り甘いサトイモをつくろう

栽培のポイント

●サトイモ栽培は水管理！

サトイモは多量の水分を必要とする作物です。
特に真夏は乾燥しないよう、地温の下がった夕方から
早朝にかけてたっぷりとカン水をしてください。
(昼間は水温と湿度が上がるので病気の元になります)

●サトイモづくりはデンプンづくり！

デンプンがたくさん詰まったサトイモは、とろけるような
食感と甘みがあり、貯蔵性もバツゲン！

●小まめな土寄せ手入れが大切！

イモの品質を高めるために土寄せ作業はとても重要です。
マルチ除去後は追肥とともに土寄せを行いましょう。
定期的な追肥と土寄せが増収のポイントです。



サトイモの施肥提案（1 a = 30 坪）

肥料名	元肥 作付 2 週間前	追肥① 植付 30 日後	追肥② 追肥①の 20～30 日おき	追肥③ 収穫予定 20 日前
MリンPK	2 kg	2 kg	2 kg	2 kg
バクヤーゼK	30 kg			
NK化成	6 kg	3 kg	3 kg	
備考		マルチ除去後、 追肥と土寄せを しましょう。	追肥と一緒に土寄せ をしましょう。	収穫 20 日前のMリ ンPK追肥はイモ の品質を高めます。



雨が多いときは、
MリンPKを多め
にする。

梅雨明けが早く晴天が
続いていたら、
NK化成を多めに施肥。
梅雨明け後の日照り
傾向のときは
200～300 L カン水。

【生育調整のポイント】

干ばつ傾向の時	リーフアップN 500 倍液を葉面散布 チッ素とミネラルの補給
曇天傾向の時	P フォスタ 500 倍液を葉面散布 イモの肥大促進、耐病性強化、貯蔵性向上
多雨・過繁茂の時	MリンPK 2～4 kg 施用・排水路の作製